



photo by Kunihiro Shikata

同時開催の展覧会

京都国立近代美術館所蔵作品にみる

みやこ

京のくらし——二十四節気を愉しむ

2020年7月23日(木・祝)ー9月22日(火・祝)

鴨川	A 至出町柳				
	神宮丸太町駅			平安神宮	丸太町通
	冷泉通	美術館 ●	ロームシアター京都 ●	岡崎公園 駐車場	
	京都 電車		みやこあわせ● 京都国立 近代美術館	● 京都市 京セラ美術館	● 二条通 京都市 動物園
	三条駅 三条京阪駅	地下鉄東西線 東山駅		至六地蔵・びわ湖浜大津	仁王門通
	至淀屋橋・ 中之島	東大路通	神宮道	岡崎通	三条通

交通案内

JR・近鉄・バスをご利用の方

・JR・近鉄京都駅前(A1)のりばから市バス5番 銀閣寺・岩倉行、(D1)のりばから市バス100番(急行) 清水寺・銀閣寺行
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
阪急・京阪・バスをご利用の方

・阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪三条駅から市バス5番 銀閣寺・岩倉行
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

・阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46番 祇園・平安神宮行
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

市バス他系統をご利用の方

・「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこあわせ前」下車徒歩約5分

・「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

地下鉄をご利用の方

・地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩約10分

* 当館には駐車場がありません。岡崎公園駐車場(地下)をご利用ください。

* 岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。



お問い合わせ・会場

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町

TEL. 075-761-4111

<https://www.momak.go.jp/films/>



OH-7

▲▼お引越し

魚影の群れ ▶



PROGRAM

京みやこのくらし
二十四節気を愉しむ
関連上映

相米慎二監督特集



69

08/29 | 土 | 14:00-16:04

お引越し

(124分・35mm・カラー)

監 相米慎二 原 ひこ・田中
脚 奥寺佐渡子・小此木聡 撮 栗田豊通
美 下石坂成典、山崎秀満 音 三枝成彰
出 中井貴一、桜田淳子、田畑智子、田中太郎、
須藤真里子、茂山逸平、笑福亭鶴瓶、
千原しのぶ、円広志

明るく元気な小学6年生のレンコが、突然おこった両親の別居問題に、元の家族3人の生活をとりとどそうと、さまざまな抵抗を試みる一。
相米作品では初の京都ロケで、夏の日差しが降り注ぐ加茂川・鴨川の河川敷、疏水、中京の町並み、そして京都・湖国の祭礼を舞台に、



お引越し

激しく葛藤しながら大人へと一歩成長していく多感な少女のひと夏を描いた。アラン・ルドルフ作品を多く手掛けていたカメラマンの栗田豊通が、「自然や宇宙との関わりの中での人間」というテーマでとらえたレンコの彷徨から自立へといたるイニシエーションのシークエンスは、京都五山の送り火から、東近江市市原野町の白鳥神社まんどう火祭り、瀬田の唐橋周辺で行われる建部大社の船幸祭へと続く圧巻の夢幻世界。原作はひこ・田中の同名小説で、脚色は本作で劇場映画デビューした奥寺佐渡子と小此木聡。8253名の応募者から選ばれて本作で映画デビューを果たした田畑智子は、キネマ旬報、スポニチグランプリ、報知映画賞など多数の新人女優賞を受賞した。

08/30 | 日 | 14:00-16:20

魚影の群れ

(140分・35mm・カラー・英語字幕付)

監 相米慎二 原 吉村昭 脚 田中陽造
撮 長沼六男 美 横尾嘉良 音 三枝成章
出 緒形拳、夏目雅子、佐藤浩市、十朱幸代、
矢崎滋、下川辰平、レオナルド熊、石倉三郎、
三遊亭円楽、工藤栄一

吉村昭の同名小説の映画化で、青森県下北半島最北端の漁港大間(おおま)を舞台に、大海原でマグロの一本釣りに生命を賭ける男達と、彼らを待つ女達の世界を描く。
一人で小型船を操り200kg以上の巨大なマグロを吊り上げる主人公のベテラン漁師に緒形拳、その一人娘に夏目雅子、その結婚相手



魚影の群れ

で漁師を目指す青年に佐藤浩市、漁師の元妻の十朱幸代、そして彼らが対峙する「海」が、本作のもう一つの主役。相米とカメラの長沼六男は、テグスと鉤だけでマグロに挑む緒形の壮絶な闘いを、息が詰まるような緊張感に満ちたワンシーン・ワンカットでとらえ、「神秘と恐れを人間に強いる」(相米の演出ノートより)大自然の海と人間のドラマを描き切った。厳しい自然の中で生きる人々の生活に、港町らしい大間稲荷神社の祭の山車が夏の彩りを添えている。3か月間のロケーション撮影中に、マグロをもとめて航行した距離は大間から北海道積丹半島沖まで2000km以上。200kgのタイヤ引きで役作りし、マグロも4時間格闘の末に仕留めた緒形は、同年の主演男優賞を総なめにした。



PROGRAM

開催中の企画展「京のくらし——二十四節気を愉しむ」にあわせて、MoMAK Filmsでは、相米慎二監督の作品群から、自然と人間、祭礼をキーワードに『お引越し』と『魚影の群れ』の2本を紹介します。ワンシーン・ワンカットの長回しや、躍動する役者の身体性、時空間などの自由な飛躍、俳優への厳しい演出など、多くの言葉でその魅力や特徴が語られてきた相米作品の作風とともに、作品でとらえられた自然や祭礼、そして人間のドラマをお楽しみください。

FILMS

INFORMATION

上映作品は予告なく変更する場合があります。
上映作品、各回のスケジュールについては
京都国立近代美術館HPにてご確認ください。
<https://www.momak.go.jp/films/>

料金 | 1プログラム 520円 (オンライン事前予約制のみ)
*中学生以下は無料。
*心身に障がいのある方と付添者1名は無料(要証明)。
*当日に限り、本券でコレクション展もご覧いただけます。

-先着 20席
-会場内での飲食はご遠慮ください。

主催 | 京都国立近代美術館 (MoMAK)、国立映画アーカイブ (NFAJ)



オンライン事前予約
はこちらから

MoMAK FILMS

国立映画
アーカイブ
所蔵作品選集

PROGRAM

京のくらし——二十四節気を愉しむ
関連上映

相米慎二監督特集

2020

08.29
08.30